

当院における新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策

令和3年6月18日

大分医療センター 院長

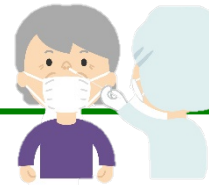
【外来】

- ◆院内に出入りされるすべての方に、マスクを着用して頂いております。
- ◆正面玄関でサーモカメラにて体温測定を行っています。
- ◆発熱などの症状があった場合は、専用の待合スペースで待機して頂きます。
- ◆外来待合は、密を避けるため、椅子の間隔を空けています。
- ◆総合受付やお薬お渡し窓口には飛沫防止のためアクリル板を設置しています。



【入院】

- ◆入院の前日に入院する病棟から電話で体調の確認を行います。
- ◆入院当日も外来で体温測定や症状の確認を行い、その後入院となります。
- ◆入院患者さん全員にサージカルマスクの着用をお願いしています。
- ◆緊急入院時は、新型コロナウイルスの検査、胸のCT検査や採血を行います。
- ◆入院中に発熱や新型コロナウイルス感染症を疑う症状が出現した場合には、その都度、新型コロナウイルスの検査をさせていただきます。
- ◆入院中の外出・外泊は原則禁止としております。



【面会】

- ◆面会は原則禁止です。
- ◆入院や退院時、手術や検査、病状説明等で医師より依頼のあった場合は来院して頂きます。
- ◆患者さんの病状により主治医の許可がある場合は、必要最小限の回数で、ご家族1名（最大2名まで）のみ15分以内の面会ができます。
- ◆テレビ電話での面会が可能です。出来るだけリモート面会をお願いします。
- ◆面会前に体温測定と体調のチェックをして面会となります。
- ◆県外から面会に来られる場合には、抗原検査センターで検査を受けてお越しく下さい。
- ◆流行地（当院では人口10万人あたり15名以上と定義しました）から面会に来られる場合には、院内で抗原定量検査を受けて頂きます。（自費）



【職員】

- ◆全職員勤務中はマスクを着用しています。
- ◆全職員毎日健康チェックを実施しています。
- ◆よく触れる場所の環境整備を毎日実施しています。
- ◆休憩時は3密を避けるよう、時間差を設け、少人数で換気を行い、マスクを外している時は、会話をしないよう心掛けています。
- ◆個人で手指消毒剤を持ち、適切な場面での実施を行っています。
- ◆感染防止対策の研修会を適宜行い、職員の知識・技術向上に努めています。

